



平成26年10月1日

各位

会社名 株式会社ワンダーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 日下 孝明
(JASDAQ・コード番号: 3344)
問合せ先 取締役管理本部長 塚田 英雄
(TEL: 029-853-1313)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年4月7日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成27年2月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (平成26年3月1日～平成26年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 42,500	百万円 220	百万円 300	百万円 100	円銭 18.59
今回修正 (B)	41,400	30	140	30	5.58
増減額 (B-A)	△ 1,100	△ 190	△ 160	△ 70	—
増減率	△ 2.6%	△ 86.4%	△ 53.3%	△ 70.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年2月期第2四半期)	42,485	156	228	138	25.76

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正 (平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 89,300	百万円 1,000	百万円 1,150	百万円 300	円銭 55.76
今回修正 (B)	85,000	800	950	200	37.18
増減額 (B-A)	△ 4,300	△ 200	△ 200	△ 100	—
増減率	△ 4.8%	△ 20.0%	△ 17.4%	△ 33.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年2月期)	87,981	884	1,071	1,130	210.26

2. 修正の理由

①平成27年2月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正

平成27年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、売上高は映像ソフトのビッグタイトルに恵まれたものの、音楽ソフト及びゲームソフトの販売不振により予想を下回る見込であります。利益面におきましても、売上高減による粗利益高の減少及び新星堂事業の新規店舗の出店経費及び広告宣伝費等の一時経費が増加したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益において予想を下回る見通しとなりましたので、平成27年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想を修正するものであります。

②平成27年2月期連結通期業績予想数値の修正

平成27年2月期連結通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の修正ならびにその傾向から売上高、営業利益、経常利益、当期純利益において予想を下回る見通しとなりましたので、平成27年2月期連結通期の業績予想を修正するものであります。

(注) 本業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以 上